

き れ い な 空 気 よ い 水 を 求 め て

かんきょう 会報

Vol. 22



photo : 「葦山反射炉(世界遺産)」伊豆の国市提供

平成27年度 通常総会開催

環境保全功労者の表彰 …1

講演会「静岡里山の在来作物」 …2

環境の日

三保真崎海岸で清掃活動 …3

会員親子見学研修会

(株)ホテイフーズコーポレーション 富士川工場

(株)静岡新聞社 …4

環境法令レベルアップ講座 …5

かんきょうにゅーす …7



この会報誌は古紙配合率100%、
白色度70%の再生紙を使用してい
ます。

平成27年度

通常総会

静岡市環境保全推進協力会

平成27年度 通常総会 開催

時：5月14日(木) 於：ホテルサンルート清水 2階「宝永の間」

平成27年度通常総会が開催され、北村会長挨拶の後、静岡市議会議員・繁田和三氏、静岡市環境局次長・秋山政廣氏のお二方からご祝辞を賜り、東海大学名誉教授・岡部史郎氏をご紹介させていただきました。そして環境保全功労者は2名の方を表彰し、その後4つの提出議案のすべてが原案通り承認、可決されました。

- 報告第1号議案 平成26年度事業報告
- 報告第2号議案 平成26年度収入・支出決算
- 審議第1号議案 平成27年度事業計画（案）
- 審議第2号議案 平成27年度収入・支出予算（案）

意見交換会は隣室の「富士の間」で行われ、講師の鈴木先生も出席され異議ある交流が図られました。



平成27年度 環境保全功労者の表彰

丸徳商事(有) 実原事業所 工場長 居城周策様

この度は、環境保全功労者表彰を頂き、誠にありがとうございました。

私は、日々現場で焼却施設はじめ複数の廃棄物中間処理施設の設備保全・維持管理業務に従事し、常に環境保全に向き合ってきました。今後も今回の受賞を機に、現場の見回りを徹底することで、さらに地域に貢献できるよう微力ではありますが環境保全に努めて参りたいと考えております。



向かって左から
副会長 田中尚弘氏、坂本和則氏、居城周策氏、会長 北村敏廣氏

三井・デュボンフロロケミカル(株) 清水工場 環境保安グループ員 坂本和則様

この度は環境保全功労者の表彰を戴き、身に余る光栄です。

弊社は、三井化学(株)と米国デュボン社の折半出資合弁会社であり、フッ素樹脂テフロン TM、環境に優しい冷媒・溶剤・発泡剤の開発・製造・販売、回収フロン破壊処理・再資源化等を行っています。

私は、「安全・衛生・環境」を担当しながら、ボランティア活動として小学校等に出向き「環境授業」を行ってきました。この受賞を機に、更に信頼を得られるように努力致します。

通常総会

静岡市環境保全推進協力会

講演会

〔演題〕静岡里山の在来作物

〔講師〕静岡放送(株)報道局 専門職局 次長 鈴木俊夫氏

静岡放送(株)報道局 専門職局次長の鈴木俊夫氏を迎え、「静岡里山の在来作物」と題して講演していただきました。鈴木氏は、入局以来、報道畑を歩まれアメリカ駐在時には規制緩和の影響による町のスラム化を目の当たりにされ、静岡のシャッター商店街の増加の現状から特に山間部の過疎化問題へ対応した在来作物による町おこしを取材を通して支援されています。

在来作物とは、「ある地域で、世代を越えて、栽培者によって種苗の保存が続けられ、特定の用途に供されてきた作物」です。親から子へ、子から孫へ、代々にわたり採種（タネをとること）の方法、種苗の保存のノウハウ、焼畑のような昔ながらの農法とともに地域や農家に受け継がれてきた作物です。

取材したビデオから、まず山里のおばあちゃんが昔から守ってきたそばの実を通して、信州長野の有名なそばとは違う、混じりけのない本来の香りや歯ごたえをもったおいしいそばの話から、静岡に埋もれている在来作物探しが始まりました。

常磐町のタガタさん（そば好きから店を開店された）の協力を得て、在来種によるソバの試食会が行われ、「木の实のような香り、しっかりした噛みごたえ、複雑な味」のソバに、今まで味わったことのないあたかも別の食べ物のような味わいに高い評価を受けています。また、浜松天竜水窪地区では、「オランダ」と呼ばれる日本に伝来し



たまのじゃがいもが育てられていたり、その他とうもろこしや里いも等々100種類以上のものが見つけられています。これらの在来作物を使い、レストランでの試食会も開かれ、レストランシェフらが食材の良さに驚く姿がビデオで紹介されています。

井川では、50年ぶりに焼畑農業によるソバ作りが復活しています。育った在来種のソバを使った試食会が、タガタそば店や静大教授の支援のもと行われ、集まったシェフたちから、すごくいい香りに高い評価を受けています。これを使って店を開けば、町の発展に繋がるそんな夢も現実味を帯びてきます。

大沢地区では、「縁側カフェ」なる農家の縁側を開放した、家庭ごとに特徴の異なるお茶や季節のお茶請けを提供する取組が行われています。

今回の講演でTPP問題をはじめとして今後のグローバル化による国際競争の中、生き残りをかけた村おこしの必要性について強く感じました。折しもTBS系静岡放送で放映中の「ナポレオンの村」のような限界集落の地域活性化が今後、ここ静岡の地でも積極的に行われ、継続されていくことを願うばかりです。

会員みなさん、一度、縁側カフェへ足を運んでみてはいかがでしょうか？

三菱電機(株) 静岡製作所 田中 満



三保真崎海岸で 清掃活動

(株)ノダ 清水事業所
石井幸恵



一人ひとりの意識の持ち方によりゴミ問題の解決を

環境月間である6月に、三保真崎海岸の清掃活動へ参加しました。

三保の松原は、平成25年6月に砂浜と松原を含んだ約65ヘクタールがユネスコの世界文化遺産「富士山 ― 信仰の対象と芸術の源泉 ―」の構成資産に登録されました。世界文化遺産への登録以来、観光客が増え、地元としては喜ばしいことと思えますが、一方で環境問題が懸念されています。

この三保真崎海岸の清掃活動は、世界文化遺産登録以前から実施しており、駿河区の大浜海岸と隔年の開催ではありますが、毎年多くの方々に参加していただいています。

当日は、朝方まで降っていた雨も上がり、風もなく清掃活動には最適な気候となり、今年も742名（46社）の参加者が集まりました。その中には家族で参加されている方もおり、環境意識の高さを感じることができました。1時間ほどの清掃活動でしたが、ゴミの量は一昨年とほぼ同量が出ています。参加者の意識とは裏腹に、いかに心無い人も多いかが、このゴミの量からも窺い知ることができます。

三保海岸は近隣住民をはじめ、学校・各種団体等が毎年清掃活動をしています。ゴミの量は減らず「この量は何？」という気持ちになり、残念でなりません。

三保はゴミ問題だけではなく、砂浜の浸食、松枯れ問題等、様々な環境問題を抱えています。一個人としては解決することが困難な問題ですが、ゴミ問題は一人ひとりが環境への意識の持ち方により解決

できることと考えています。

今後、世界文化遺産の構成資産として登録された三保の松原を、より多くの人が感心を持ち、より綺麗になった三保海岸を後世に残していくため、今より環境問題に関心を持ち、今後の活動に参加していきたいと考えています。

今回の三保海岸の清掃活動は、色々なことを考えさせられた活動でした。



会員親子見学研修会

- ①(株)ホテイフーズコーポレーション 富士川工場
- ②(株)静岡新聞社

平成27年8月10日（月曜日）

①(株)ホテイフーズコーポレーション 富士川工場

ホテイフーズといえばツナや焼き鳥の缶詰を思い浮かべると思いますが、富士川工場では、(株)伊藤園の“お〜いお茶”を製造しています。それは(株)伊藤園では全ての飲料製品の製造を全国各地にある外部の製造工場に委託しているからです。

ごみは分別し99%以上リサイクルに利用しています。緑茶飲料の製造過程で出る大量の茶殻は、ダンボールの原料や牛などの餌、畑の肥料に使用し、東洋製罐(株)と(株)伊藤園が共同で開発したNSシステム（ノン・ステリラントの略で薬剤を使用しない）で安全性を確保しつつ排水負荷を低減しています。更に極薄のラベルでエコを実現していました。安全で安心な商品をお届けするのは企業の責務ですが、忠実にそれを守り環境に配慮しながら安全性と品質管理を徹底している“お〜いお茶”。手に取って“A5”の番号を見かけたらそれはこの工場で製造された証。今や急須で入れたお茶よりも手軽なペットボトルのお茶を飲む人が多いというのも、進化した製造システムが証明しているようでした。



(株)ホテイフーズコーポレーション 富士川工場

②(株)静岡新聞社

参加者が50名（引率2名）だったので、2つのグループに分かれて見学が行われました。

「夕刊」の制作現場から印刷の様子や、新聞が梱包されて県内に運ばれていく一連の発送工程を見学しましたが、時速40キロで印刷する速度に小学生は驚いていました。音と匂いもしましたが天井に音を吸収する吸音ボックスが設置されており、昔に比べたら静かになったと説明がありました。その後静岡放送のスタジオでラジオ番組の生放送を観覧したり、SBS放送センター1階Gスタジオの中を見学することができ、普段入ることのできない現場を参加者は写真に収めていました。

到着早々全員で「1+1は2」の掛け声で笑顔の写真を撮り、それが帰る頃には新聞になっていたの小学生は大喜びです。翌日の朝刊にバッチリ掲載されていました。新聞、ラジオ、テレビとマスメディアの世界を見学できたことは貴重な体験でした。



(株)静岡新聞社

環境法令レベルアップ講座

騒音・振動に関する規制と届出 騒音計と騒音測定について

平成27年8月4日(火) 静岡労政会館 5階会議室



中田秋一氏



坂井洋介氏

静岡県環境保全協会と共催で開催する、環境法令レベルアップ講座が行われ、環境保全協会・39名、推進協力会・21名（環境保全協会の会員も含まれる）合計60名が参加されました。静岡県環境保全協会のホームページから研修資料をご覧頂くことができます。

<http://saep1972.web.fc2.com/>



騒音・振動に関する規制と届出

静岡市 環境局 環境保全課 水質係主任主事 中田秋一氏

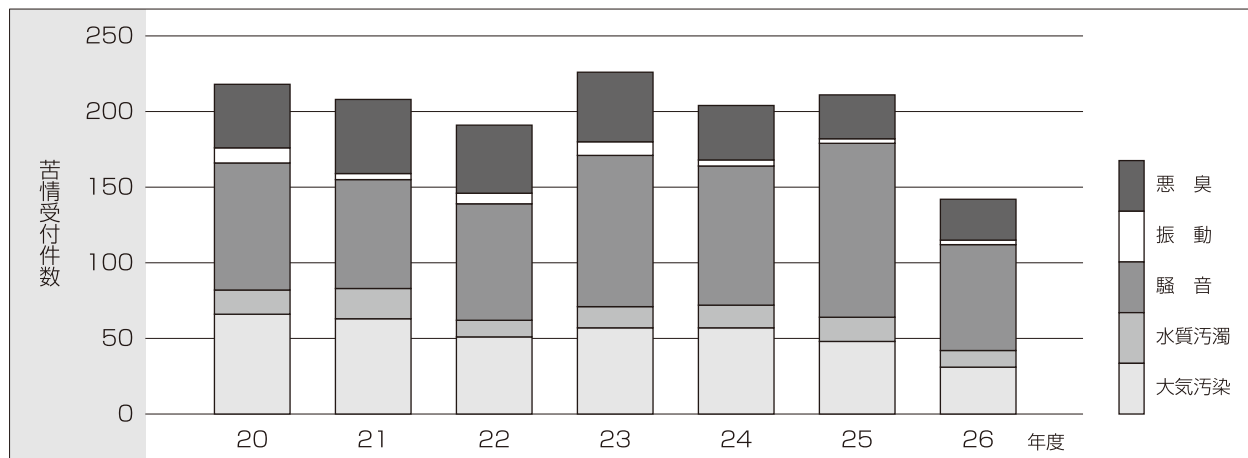
1 公害苦情の発生状況

平成25年度の公害苦情受付件数は次のとおりで、総数は211件と前年度から7件増加しました。公害苦情を種類別に見ると、騒音が115件（総数の54.5%）と最も多く、次いで大気汚染48件（同22.7%）、悪臭29件（同13.7%）、水質汚濁16件（同7.6%）でした。

年度別公害苦情受付件数

種類	年度	20	21	22	23	24	25	26
大気汚染		66	63	51	57	57	48	31
水質汚濁		16	20	11	14	15	16	11
騒音		84	72	77	100	92	115	70
振動		10	4	7	9	4	3	3
土壌汚染		0	2	0	0	0	0	0
地盤沈下		0	0	0	0	0	0	0
悪臭		42	49	45	46	36	29	27
その他		0	0	0	0	0	0	0
計		218	210	191	226	204	211	142

年度別公害苦情受付件数推移



2 発生源別公害苦情受付件数

苦情受付件数を発生源別にみると、建設業が57件と最も多く、これは本市の地場産業である木材・木製品製造業等による苦情が多いためと考えられます。次いで、製造業が50件となっています。

発生源別公害苦情受付件数

※比率:単位未満四捨五入のため、合計と内訳の計が一致しない場合がある。

発生源	種類	大気汚染	水質汚濁	騒音	振動	土壌汚染	悪臭	計	比率%
農 業		5	0	1	0	0	9	15	7.1
林 業		1	0	0	0	0	0	1	0.5
漁 業		0	0	0	0	0	0	0	0
鉱 業		0	0	0	0	0	0	0	0
建設業		14	2	40	1	0	0	57	27
製造業		11	4	24	0	0	11	50	23.7
電気、ガス、熱供給、水道業		0	0	0	0	0	0	0	0
情報通信業		0	0	0	0	0	0	0	0
運輸業		2	0	6	0	0	1	9	4.3
卸売・小売業		0	0	11	0	0	2	13	6.2
金融・保険業		0	0	0	0	0	0	0	0
不動産業		0	0	1	0	0	0	1	0.5
飲食店・宿泊業		0	2	17	0	0	1	20	9.5
医療・福祉		0	1	1	0	0	0	2	0.9
教育・学習支援業		0	0	2	0	0	0	2	0.9
複合サービス事業		0	0	0	0	0	0	0	0
サービス業		2	1	2	0	0	4	9	4.3
公 務		0	0	4	2	0	0	6	2.8
分類不能の産業		2	1	1	0	0	0	4	1.9
その他		9	0	4	0	0	0	13	6.2
不 明		2	5	1	0	0	1	9	4.3
合 計		48	16	115	3	0	29	211	100.1

2 用途地域別公害苦情受付件数

公害苦情件数を用途地域別にみると、住居系地域が最多で103件(総数の48.8%)寄せられ、次いで準工業地域39件(同18.5%)となっています。これら苦情は、焼却炉からのばい煙や、野焼き、また中小事業所からの機械音や作業音を中心であり、公害苦情発生の一因が住宅・工場の混在にあることを示しています。

発生地域別公害苦情受付件数

※比率:単位未満四捨五入のため、合計と内訳の計が一致しない場合がある。

発生地域	種類	大気汚染	水質汚濁	騒音	振動	土壌汚染	悪臭	計	比率%
都 市	計 画 区 域 内	46	15	114	3	0	29	207	98.1
	住 居 系 地 域	20	6	67	1	0	9	103	48.8
	近 隣 商 業 地 域	2	0	10	1	0	0	13	6.2
	商 業 地 域	1	0	8	0	0	0	9	4.3
	準 工 業 地 域	11	3	19	1	0	5	39	18.5
	工 業 地 域	2	4	3	0	0	5	14	6.6
	工 業 専 用 地 域	0	0	0	0	0	0	0	0
都 市	調 整 地 域 等	10	2	7	0	0	10	29	13.7
	計 画 区 域 外	2	1	1	0	0	0	4	1.9
合 計		48	16	115	3	0	29	211	100.0

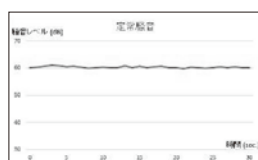
騒音計と騒音測定について

リオン(株) 音響振動計測器営業部 東海営業所 主査 坂井洋介氏

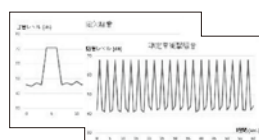
特定工場騒音の測定方法

- 計量法第71条の条件に合格した騒音計を使用する。
- 周波数重み付け特性はA特性、時間重み付け特性は速い(F)を使用する。
- 測定方法は、JIS Z 8731に定める騒音レベル測定方法による。
- 騒音の測定は、騒音の変動の仕方に応じて、次の4つの方法とする。
- 騒音が変動している場合は、時間率騒音レベル(L5)を測定。

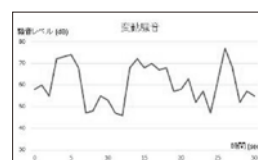
①騒音計の指示値が変動せず、又は変動が少ない場合は、その指示値(瞬時値)とする。



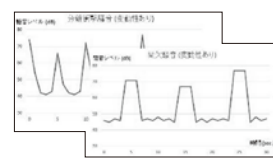
②騒音計の指示値が周期的又は間欠的に変動し、その指示値の最大値がおおむね一定の場合は、その変動ごとの指示値の最大値の平均値とする。



③騒音計の指示値が不規則かつ大幅に変動する場合は、測定値の90%レンジの上端値(L5)とする。



④指示値が周期的又は間欠的に変動し、その指示値の最大値が一定でない場合は、その変動ごとの指示値の最大値の90%レンジの上端値(L5)とする。



事務局からのお知らせ

下草刈り中止のお知らせ

6月27日(土)第1回下草刈りは、雨天の為に中止になりました。

次回は10月24日(土)を予定しています。

平成27年度事業報告・事業計画

平成27年度の事業報告とこれからの事業計画をお知らせします。

クールビズの励行について 5月1日(金)～9月30日(水)
静岡市から依頼

理事会 5月14日(木)【16名出席】

- ①平成27年度環境保全功労者表彰
- ②平成26年度事業報告
- ③平成26年度収入・支出決算
- ④平成27年度事業計画(案)
- ⑤平成27年度収入・支出予算(案)

通常総会 5月14日(木)【48社・61名出席】

- ①平成27年度環境保全功労者表彰
- ②平成26年度事業報告
- ③平成26年度収入・支出決算
- ④平成27年度事業計画(案)
- ⑤平成27年度収入・支出予算(案)
- ⑥講演会「静岡里山の在来作物」
静岡放送(株) 報道局 専門職局次長 鈴木俊夫氏
- ⑦意見交換会(30社・41名出席)

エコアクション21

取得支援セミナー事前説明会 5月15日(金)
静岡商工会議所・(一社)静岡県環境資源協会・
静岡市主催への協力

環境月間 6月1日(月)～6月30日(火)

- ①公害防止施設の点検整備の実施
- ②事業所内外の清掃美化の実施
- ③「環境の日及び環境月間行事実施要領」を参照の上、
積極的な行事への参加。

清掃活動 6月6日(土)【46社・742名参加】

環境基本法第10条の主旨に基づき地域環境美化活動に参加する。
三保真崎海岸の清掃活動

三保松原保全に係る研修会 6月20日(土)【2名参加】

- ①「三保松原における保全活動について」
京都大学名誉教授 二井一禎氏
- ②羽衣の松付近において保全活動(松葉掻き等)

「Co2削減」ライトダウンキャンペーン2015」の実施について

6月22日(月)20時～22時(夏至の日)
7月7日(火)20時～22時(七夕・クールアースデー)
6月22日(月)～7月7日(火)までは任意での消灯に協力する。
静岡市環境創造課主催

打ち水大作戦 7月23日(木)～8月23日(日)

期間中に事業所周辺で実施
静岡市環境創造課主催

しずおか夏のエコライフチェックへのご協力

静岡市環境創造課主催

環境法令レベルアップ講座 8月4日(火)【60名参加】

静岡県環境保全協会と共催
①騒音・振動に関する規制と届出
静岡市環境局環境保全課水質係主任主事 中田秋一氏
②騒音計と騒音測定について
リオン(株) 音響振動計測器営業部 東海営業所 坂井洋介氏

会員親子見学研修会 8月10日(月)【51名参加】

- ①(株)ホテイフーズコーポレーション 富士川工場
- ②(株)静岡新聞社

興津川クリーン作戦 9月5日(土)

静岡市環境創造課・興津川保全市民会議主催

植林活動

第1回下草刈り 6月27日(土)雨天中止
第2回下草刈り 10月24日(土)

第56回全日本花いっぱい静岡大会開催
協賛金へのご協力について

開催期間:9月19日(土)～9月21日(月・祝)
静岡市緑地政策課主催

県内優良施設見学研修会 11月

環境セミナー 2月

会報発行 9月・3月

会報「かんきょう」VOL.22号・23号発行

啓発活動(随時)

- ①クールビズ・ウォームビズ励行への協力
- ②静岡市・他団体の事業活動への協力

情報提供(随時)

【平成27年9月30日現在会員数】 159事業所

随時会員を募集しております。
詳細は事務局までお問い合わせください。

【発行】 静岡市環境保全推進協力会
【事務局】 〒420-8602 静岡市葵区追手町5-1 静岡庁舎 環境局 環境保全課内
TEL054-221-9373 FAX054-221-1186
ホームページURL <http://www.shizuoka-kankyosuishin.jp/>